

<問題 - - (2): 造園 >

1. 日本庭園の歴史に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。a～dのなかから選びなさい。
 - a. 平安時代の庭園様式は、湧泉、遣水を特徴とした寝殿造り庭園が主流であり、その形態・意匠については、小堀遠州が編さんした「作庭記」に詳しく述べられている。
 - b. 室町時代の庭園様式の特徴は、小庭、石庭などの石組みの発達と関係があり、枯山水の庭園はその代表とされるものである。
 - c. 安土桃山時代には巨大な庭石と色彩豊かな色石を多く使用した作庭が行われ、毛越寺庭園はその代表的なものである。
 - d. 江戸時代の傑出した作庭者の一人である夢想国師は、この時代の庭園様式である回遊式庭園を全国各地に作庭した。

2. 日本芝と西洋芝の一般的特性の記述として、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. 対踏圧性は、日本芝の方が西洋芝より弱い。
 - b. 日本芝はほふく型で草丈が低い、西洋芝は草丈の高いものが多い。
 - c. 日本芝の生育季節は高温期で冬は葉が枯れるが、西洋芝は、冷涼な気候でも生育し、冬も緑葉を保つものが多い。
 - d. 日本芝は栄養繁殖、西洋芝は種子繁殖である。

3. 防火機能の高い樹木として次の組み合わせのうち、正しいものはどれか。a～dのなかから選びなさい。
 - a. サルスベリ、シダレヤナギ、ヤマモモ
 - b. ケヤキ、アラカシ、キンモクセイ
 - c. クス、シラカシ、ニセアカシア
 - d. ツバキ、イチョウ、サザンカ

4. コンクリートに関する記述のうち、誤っているものをa～dのなかから選びなさい。
 - a. コンクリートは、スランプが大きいほど打設は容易だが、強度は小さくなる。
 - b. 水、セメント比は、コンクリートの強度に影響を与えるものである。
 - c. コンクリートの品質を表す基準として、一般に引張り強度が用いられる。
 - d. A E 剤を用いたコンクリートは、一般に水密性が大きくなる。

5. 公園計画の手法としてワークショップがあるが、ワークショップに関する記述として誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. ワークショップの場では、参加者はそれぞれの肩書きや立場に関係なく、対等な一市民として発言を行う。
 - b. ワークショップは、公園の調査、計画段階から管理運営まで全体を通して行い、その活動を通して自分たちの公園という意識が生まれることが望ましい。
 - c. ワークショップのプロセスを提案し運営する役割となるファシリテーターは、会議のプロセスを管理しつつ、会議の内容についても、特定の成果を誘導する意図を持って関与していく。
 - d. ワークショップを開催する際、会議の位置づけや目的、内容、進め方、ルールなどを参加者全員で理解・同意していく確認作業が必要である。

6. 緑の基本計画で設定する緑化重点地区にふさわしい地区の要件として誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 避難地の面積が十分でない等防災上課題があり、緑地の確保及び市街地の緑化を行う必要性の高い地区
 - b. 緑化の推進の住民意識が低い地区
 - c. 地区内に関連事業等があり、その事業と併せた整備により早期実現性が高い地区
 - d. 駅前等都市のシンボルとなる地区

7. 防災公園の施設整備に関する記述のうち、誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 外周部には、火災の延焼防止、熱遮断のための植栽を行う。
 - b. 園内の水景施設は、消化用水、雑用水として活用できるようにしておく。
 - c. 避難ルート設定に当たっては、ルート上における分断要素への配慮が必要である。
 - d. 公園における許容建築面積は、災害応急対策施設等を設置する場合、従来の要件に加え、+20%を限度として建築面積が緩和される。

8. 運動施設に関する記述のうち、正しいものを a~d のなかから選びなさい。
 - a. 全天候型舗装にも一般には、暗渠を設けなければならない。
 - b. 陸上競技場のフィールドの表面排水は1%確保する。
 - c. 球技場の方位は一般に短軸を南北にとる。
 - d. 陸上競技場のコースの計測は、トラックの内側の縁石から30cm外側で行う。

9. 都市緑地法に基づいた制度として誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
- 緑地保全地域
 - 緑地協定
 - 市民緑地
 - 風致地区
10. コスト縮減につながる公園整備の説明で誤っているものを a~d のなかから選びなさい。
- 時代のニーズに応じて追加、変更できる余地を持った公園事業の推進
 - イベントなど一時的なピークにあわせた施設の整備
 - 雨水の浸透・還元を配慮した整備
 - 太陽光、風力などの自然エネルギーの活用
11. 18世紀ごろのイギリスで自然風景式庭園が出現したが、ここで生まれた造園手法で、「背景となる実景と庭園の境界に垣を作らずに、堀割を周囲に巡らせた」を意味するものはどれか。正しいものを次の a~d のなかから選びなさい。
- ハハア
 - ビスタ
 - アトリウム
 - グロツト
12. ブランコを設けるうえでの注意点として、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- 地上から踏板までの高さは、一般的に35~45cmとする。
 - 周囲には危険防止のため、高さ60cmを標準とする人止柵を設ける。
 - 2連や4連は乗り降りが危険であるため、3連式を基本とする。
 - 吊り金具の取り付けボルトは緩みのないように上向きに取り付け、ナットの上部へ割りピンを挿入する。

13. 支柱に関する記述のうち、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. 「八ツ掛」は、一般に3本の支柱で幹の高位置に支持するもの。
 - b. 「布掛」は、植付け間隔が狭く、またはまとめて植え付けられた列植に横架材を渡し、両端や中間を斜柱材で支えたもの。
 - c. 「地下支柱」は、支柱を見せたくない場合や支柱が立てられない場合に、根鉢、幹の根元の部分等を地下から支えるもの。
 - d. 「方杖」は、樹高が低い場合に幹に添えるもの。
14. 電気設備に関する記述のうち、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. ケーブル（電線）の仕上がり面積は、保護管の内断面積の40%以下とする。
 - b. ケーブル（電線）の屈曲半径は、低圧の場合、ケーブルの仕上がり外径の6倍以上とする。
 - c. 地下埋設を行う場合の埋設深さは、車両などの重量物の影響を受けるところでは、地表から0.5m以上とする。
 - d. ケーブル（電線）は、保護管内やトラフ内で接続してはならない。
15. 用語とその解説の組み合わせのうち、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. VICS：道路交通情報通信システム
 - b. GIS：地理情報システム
 - c. ASR：アルカリ骨材反応
 - d. VE：揮発性有機化合物
16. 「動物園の設計手法のひとつであり、対象となる動物の生息地の環境を視覚的に擬似・再現した展示の中に、動物を配置するというアイデアに基づく展示法である。」は、何を説明しているのか、正しいものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. ランドスケープ・イメージョン
 - b. モンテカルロ・シミュレーション
 - c. シビックデザイン
 - d. ユニバーサルデザイン

17. 景観に関する用語の説明として、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. ビスタ:視線が奥行き方向へ誘導されるように建物や並木などが並んでいたり、一定方向へと視線を誘導する軸線をもたせるように構成する手法。
 - b. プロポーション:対象物そのものの形状で、建物の高さとの比率のように視点の位置が変わっても変わらないもの。
 - c. テクスチャー:景観対象の表面の質感。
 - d. シークエンス景観:固定的な視点から対象を眺めて、奥行きを得られるような透視図的あるいは写真的な眺め。
18. サッカー場を設計するうえでの注意点として、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. 長軸をできるだけ南北にとる。
 - b. 長軸の方向を、できるだけ土地の恒風の方向と一致させる。
 - c. 表面は芝生であることが望ましい。芝生でない場合は、スパイクが突きささる程度の硬さで、スライディングによる摩擦傷を防止できるような舗装とする。
 - d. フィールドだけでなく、観客席や設備などについても十分に検討する必要がある。
19. 広場に照明を設置する場合の留意点として、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. グレアを大きくする
 - b. 均一な明るさが所要の地域に広く行きわたらせるようにする
 - c. 影が少ないようにする
 - d. 関連する園路・道路との明暗差が少なく連続的にする
20. 歩行困難者に配慮した設計を行う際の寸法として、誤っているものを次の a~d のなかから選びなさい。
- a. 松葉杖使用者が通過しやすいように、通路幅を120cmとした。
 - b. 車イス使用者が通過しやすいように、通路幅を90cmとした。
 - c. 車イスが方向転換(180°)しやすいように、通路幅を120cmとした。
 - d. 人と車イスがすれ違いやすいように、通路幅を150cmとした